



社名の由来である
“若きウェルテルの悩み”のヒロイン
「シャルロッテ」

株式会社ロッテ
2023年3月13日（月）

アイス

すべてのナッツ好きに捧ぐ！
長い商品名に思い溢れる!?レディーボーデン初フレーバー登場！
2種のナッツの濃厚でおいしい組み合わせが楽しめます

レディーボーデンミニカップ ＜香ばしナッティーナッツラバー＞

3月20日全国発売

株式会社ロッテは3月20日（月）に、「レディーボーデン」ブランドから『レディーボーデンミニカップ＜香ばしナッティーナッツラバー＞』を発売いたします。今回の新商品は、ヘーゼルナッツアイスに香ばしいアーモンドクラッシュを混ぜ込んだ、レディーボーデン初のフレーバーとなります。異なる2種のナッツをバランスよく味わっていただけるよう細かいところまでこだわった、ナッツ好きにおすすめの一品です。素材本来のおいしさを引き立たせた味わいのレディーボーデンをぜひお楽しみ下さい。

濃厚
ナッツフレーバー

LOTTE

FIT FOR A GOLDEN SPOON
Lady Borden
PREMIUM ICE CREAM

香ばしナッティーナッツラバー

香り高いヘーゼルナッツアイス
×
焙煎アーモンド

※画像はイメージです。 ※ボーデン商標はライセンスに基づいて使用されています。



社名の由来である
“若きウェルテルの悩み”のヒロイン
「シャルロッテ」

『レディーボーデンミニカップ <香ばしナッツィーナッツラバー>』



■商品特長

1. 香り高いヘーゼルナッツアイスに、シュガーコーティングした食感も楽しい焙煎アーモンドを混ぜ込んだ、ナッツのコク深く香ばしい濃厚な味わいを楽しめるミニカップです。
2. アイス部に使用した苦味の少ないトルコ産ヘーゼルナッツは、時間をかけてじっくり行う熱風焙煎のものを使用し、実の中までむらなく熱が伝わることによってヘーゼルナッツの味わいをしっかり感じられるものを選定しています。
3. 混ぜ込んだアーモンドは、焙煎された香ばしいアーモンドを砂糖でコーティングし、更に塩を加えることで甘みを引き立たせ、食感と味のアクセントになっています。
4. 素材本来のおいしさを引き立たせた味わいです。

●商品名	レディーボーデンミニカップ ＜香ばしナッツィーナッツラバー＞
●発売日	2023年3月20日（月）
●発売地区	全国
●種類別名称	アイスクリーム
●内容量	120ml
●価格	オープンプライス

商品開発担当者の想い：(株)ロッテ マーケティング本部 アイスクリーム課 長澤 沙佑里
自分自身ナッツ系のアイスが大好きで、まずは自分がときめくようなナッツアイスを作りたい！という所から開発がスタートしました。今回組み合わせるナッツはヘーゼルナッツとアーモンドなのですが、その組み合わせも様々なナッツを実際に合わせてみて、バランスを試行錯誤しながら選定しています。原料のナッツは焙煎や、加工の方法にまでこだわって選んでいたり、美味しさを追求し細部にまでこだわって生み出したナッツアイスです！ナッツラバーにも楽しんでいただける様ごだわりを沢山詰め込んで、商品名までちょっと長くなってしまった(笑)新フレーバーを是非お楽しみください♪

■レディーボーデンとは??

1857年、ニューヨークで真空で牛乳を凝縮するコンデンスミルクの製造方法を発明し、「近代乳業の父」と呼ばれたゲイル・ボーデンがボーデン社を創立。そのボーデン社から生まれたのがレディーボーデンです。

1971年より日本で製造・販売がスタートし、

「FIT FOR A GOLDEN SPOON（金のスプーンで食べるのが、ふさわしい）※」

食べてくださる方にとって、そんな上質で特別なアイスでありたい。その想いで今もなお、厳選された乳原料をはじめとして素材にこだわり、一つ一つ丹念に作り続けてきたアイスクリームです。

※実はパッケージのロゴの中にもよく見ると記載されているのです！



社名の由来である
“若きウェルテルの悩み”のヒロイン
「シャルロッテ」

■おいしさのポイント

ポイント①

ヘーゼルナッツアイス

✓トルコ産の熱風焙煎された香り高い
ヘーゼルナッツペーストを選定し一口目
から風味を感じられる味わいに。



ポイント②

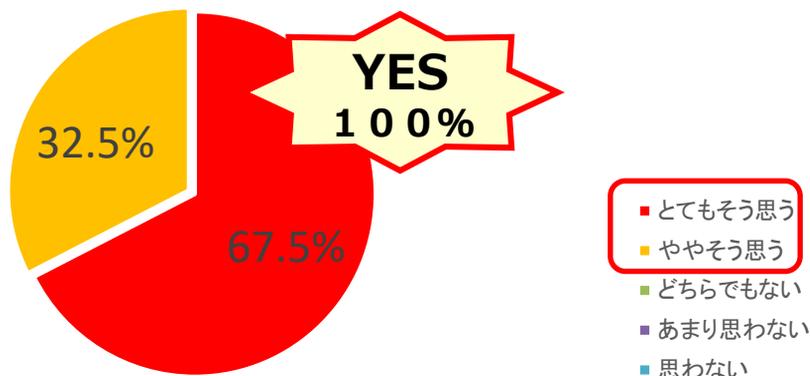
焙煎アーモンドクランチ

✓熱風焙煎された香ばしい
アーモンドを選定。
✓砂糖と塩でコーティングして食感
と味わいを強化し、アクセントに。

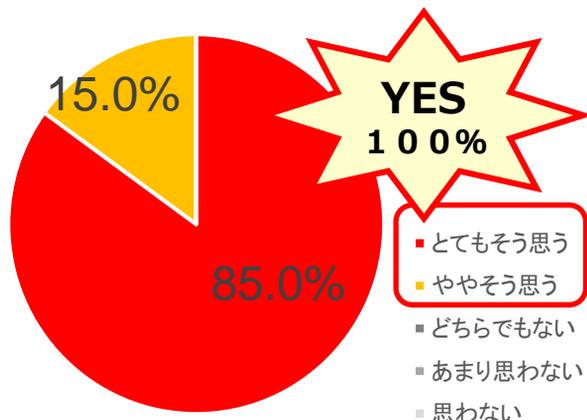
■ナッツ好きから高い評価多数！

ナッツ好きに試食調査を実施したところ「おすすめ度」「おいしさ」「ナッツ感」すべてで高評価！

Q:この商品をナッツ好きにおすすめしたいと思いませんか？



Q:この商品を美味しいと思いませんか？



Q:ナッツのコク、濃厚さを感じますか？

